

日本藻類学会（入会申込・住所等変更届）（○で囲んで下さい）

以下の会員登録事項について、下線部に記入、□には該当するものをチェックして下さい。（コピーしてお使い下さい）

氏名 _____ 性別 男 女

英語表記(姓) _____ (名) _____

(入会申し込みの方のみ) 入会年度： 200__年度より入会

所属機関名 _____

住所 〒 _____

電話 _____ Fax _____ 電子メール _____

自宅住所 〒 _____

電話 _____ Fax _____ 電子メール _____

専門分野・興味の対象など _____

会員の種類と年会費： 普通会員 8,000円 学生会員 5,000円 (指導教員の署名が必要です)

指導教員の署名： _____

会費納入方法： 同封 郵便振替 (できるだけ郵便振替をご利用下さい)

会誌の送付先： 所属機関 自宅

(送付先住所の英語表記) _____

名簿への記載を希望しない項目をチェックして下さい（「性別」は記載しません）。

所属機関： 機関名 住所 電話番号 FAX 番号 電子メール

自宅： 住所 電話番号 FAX 番号 電子メール

以上の事項を記入の上、郵送またはFAXにて下記宛先までお送り下さい。

同様の事項を電子メールにてお送り頂いても結構です。

入会手続き、会費の支払い、会誌の発送などに関してご不明の点がございましたら下記宛にお問い合わせ下さい。

入会申込・住所等変更届の送付先： 〒 780-8520 高知市曙町 2-5-1 高知大学理学部自然環境学科 峯 一朗

Tel 088-844-8309 Fax 088-844-8356 mine@cc.kochi-u.ac.jp もしくは jsphycol@anet.ne.jp

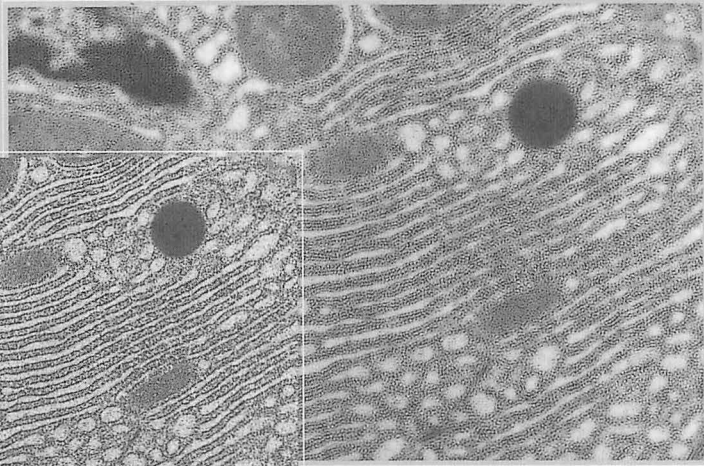
会費払込先：郵便振替口座番号 01640-8-2747 加入者名 日本藻類学会

学会事務局使用欄

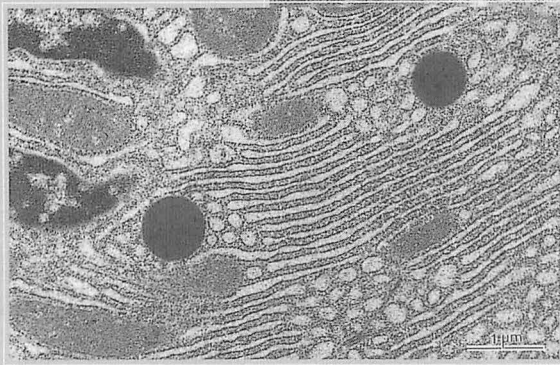
受付	名簿	発送リスト	入金確認	学会録事

HITACHI

オートフォーカスOFF



オートフォーカスON



すっきり画像をすべてのユーザーに—— 高速オートフォーカス

特長

- 1 高速オートフォーカス機能を搭載し、0.9秒で焦点合わせが可能
- 2 TVカメラを標準装備し、明るい部屋で試料の視野探し撮影が可能
- 3 PC制御、GUI採用により、容易な操作
- 4 ネットワーク対応でリモート操作が可能 (オプション)

仕様

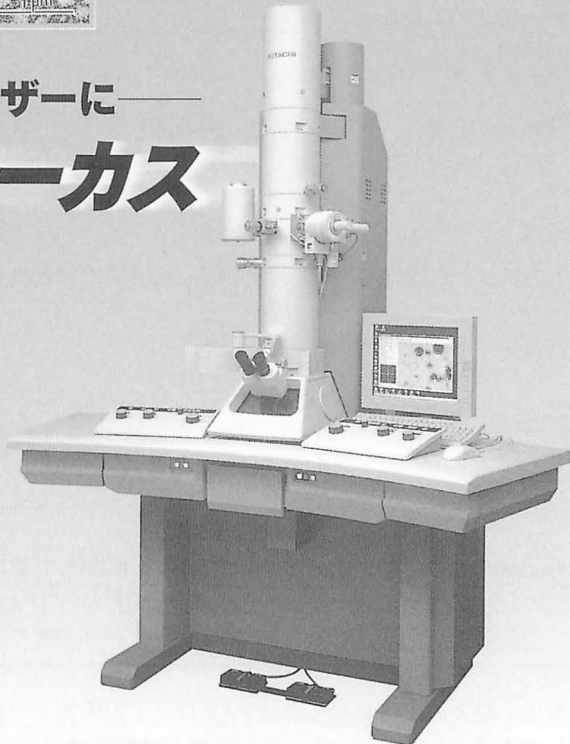
分解能：0.204nm(格子像)、0.36nm(粒子像)
試料ステージ：高精度ハイバーステージ
加速電圧：40~120kV
倍率：Low Magモード×50~×1,000
Zoomモード×700~600,000

株式会社 日立ハイテクノロジーズ

本社 〒105-8717 東京都港区西新橋一丁目24番14号
電話ダイヤルイン(03) 3504-7211

事業所 北海道(札幌) (011) 221-7241 関西(大阪) (06) 4807-2551
東北(仙台) (022) 264-2211 京都(京都) (075) 241-1591
筑波(土浦) (0298) 25-4811 四国(高松) (0878) 62-3391
横浜(横浜) (045) 451-5151 中国(広島) (082) 221-4514
中部(名古屋) (052) 583-5851 九州(福岡) (092) 721-3501
北陸(金沢) (0762) 63-3480

インターネットホームページ <http://www.hitachi-hitec.com/science/>



日立電子顕微鏡

H-7600

世界の淡水産紅藻

熊野 茂 著

B5判・上製 416頁・本体価格 28000円

清澄な水域に生息している淡水産紅藻は、環境汚染に極めて敏感であるため、地球的規模での水の汚染の危険を人類に知らせる有効な指標としての役割を担っている。しかし水質の汚染に伴い残念ながら淡水産紅藻種のいくつかの種は既に絶滅し、また多くの種の絶滅が危惧されている。本書は淡水産紅藻という分類群の現時点での研究成果をまとめたものであり、世界で認められている淡水産紅藻の大部分の分類群を、種、変種のランクまで収録する。

淡水藻類入門

淡水藻類の形質・
種類・観察と研究

山岸 高旺 編著

B5判・700頁（口絵カラー含む）・本体価格 25000円

「日本淡水藻図鑑」の編者である著者がまとめる、初心者・入門者のための書。多種多様な藻類群を、平易な言葉で誰にも分かるよう、丁寧に解説する。Ⅰ編、Ⅱ編で形質と分類の概説を行い、Ⅲ編では各分野の専門家による具体的事例20編をあげ、実際にどのように観察・研究を進めたらよいかを理解できるように構成する。

淡水藻類写真集

1巻
～20巻

山岸 高旺・秋山 優 編集

各巻 B5判・216頁・100シート

1・2巻 4000円、3～10巻 5000円、11～20巻 7000円

淡水藻類写真集ガイドブック

山岸高旺 著

B5判・144頁・本体価格 3800円

新日本海藻誌

— 日本産海藻類総覧 —

吉田 忠生 著

B5判・総頁 1248頁・本体価格 46000円

本書は古典的になった岡村金太郎の歴史的大著「日本海藻誌」(1936)を全面的に書き直したものである。「日本海藻誌」刊行以後の約60年間の研究の進歩を要約し、1997年までの知見を盛り込んで、日本産として報告のある海藻（緑藻、褐藻、紅藻）約1400種について、形態的な特徴を現代の言葉で記載する。植物学・水産学の専門家のみならず、広く関係各方面に必携の書。

近刊予告

小林珪藻図鑑

小林 弘

南雲 保・出井雅彦・真山茂樹・長田敬五 著

藻類の生活史集成

堀 輝三 編

第1巻 緑色藻類 B5・448p (185種) 8000円

第2巻 褐藻・紅藻類 B5・424p (171種) 8000円

第3巻 単細胞性・鞭毛藻類 B5・400p (146種) 7000円

藻類多様性の生物学

千原光雄 編著

B5・400p・9000円

藻類の今を見渡し、理解するための最適の書。斯界の第一人者により、藻学および周辺領域の膨大な知識の蓄積が整理され、新しい研究成果も取り入れられている。藻学を学ぶ方、またこの分野に興味のある方の新たなスタンダード。

陸上植物の起源

渡邊 信 共訳
堀 輝三

— 緑藻から緑色植物へ —

A5・376p・4800円

最初に海で生まれた現生植物の祖先は、どのような進化をたどって陸上に進出したのか——。分子生物学、生化学、発生学、形態学などの成果にもとづく探求の書。

日本の赤潮生物

福代・高野 共編
千原・松岡

— 写真と解説 —

B5・430p・13000円

日本近海および日本の淡水域に出現する200種の赤潮生物を収録。赤潮生物の分類・同定に有効な一冊。

日本淡水藻図鑑

廣瀬弘幸・山岸高旺 編集

B5・960p・38000円

図鑑としての特性を最大化に発揮す為図版は必ず左頁に、図版の説明は必ず右頁に組まれ、常に図と説明とが同時にみられるように工夫。また随所に総括的な解説や検索表を配し読者の便宜を図る。

原生生物の世界

丸山 晃 著
丸山雪江 絵

細菌、藻類、菌類と原生動物の分類

B5・440p・28000円

原生生物、すなわち細菌、藻類、菌類と原生動物の分類という壮大な世界を緻密な点描画とともに一巻に収めた類例のない書。

表示の価格は本体価格ですので、別途消費税が加算されます。

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-34-3

TEL 03-3945-6781 FAX 03-3945-6782

内田老鶴園

学 会 出 版 物

下記の出版物をご希望の方に頒布いたしますので、学会事務局までお申し込み下さい。(価格は送料を含む)

1. 「藻類」バックナンバー 価格, 各号, 会員 1,750 円, 非会員 3,000 円; 30 巻 4 号 (創立 30 周年記念増大号, 1-30 巻索引付き) のみ会員 5,000 円, 非会員 7,000 円; 欠号 1-2 巻, 4 巻 1, 3 号, 5 巻 1, 2 号, 6-9 巻全号。「藻類」バックナンバーの特別セット販売に関しては本誌記事をご覧ください。
2. 「藻類」索引 1-10 巻, 価格, 会員 1,500 円, 非会員 2,000 円; 「藻類」索引 11-20 巻, 価格, 会員 2,000 円, 非会員 3,000 円, 創立 30 周年記念「藻類」索引 1-30 巻, 価格, 会員 3,000 円, 非会員 4,000 円。
3. 山田幸男先生追悼号 藻類 25 巻増補, 1977, A5 版, xxviii + 418 頁。山田先生の遺影, 経歴・業績一覧・追悼文及び内外の藻類学者より寄稿された論文 50 編 (英文 26, 和文 24) を掲載。価格 7,000 円。
4. 日米科学セミナー記録 Contributions to the systematics of the benthic marine algae of the North Pacific. I. A. Abbott・黒木宗尚共編, 1972, B5 版, xiv + 280 頁, 6 図版。昭和 46 年 8 月に札幌で行われた北太平洋産海藻に関する日米科学セミナーの記録で, 20 編の研究報告 (英文) を掲載。価格 4,000 円。
5. 北海道周辺のコンブ類と最近の増養殖学的研究 1977, B5 版, 65 頁。昭和 49 年 9 月に札幌で行われた日本藻類学会主催「コンブに関する講演会」の記録。4 論文と討論の要旨。価格 1,000 円。

2003 年 3 月 5 日印刷

2003 年 3 月 10 日発行

© 2003 Japanese Society of Phycology

日 本 藻 類 学 会

編集兼発行者

前川行幸

〒514-8507 三重県津市上浜町 1515

三重大学生物資源学部

Tel 059-231-9529 Fax 059-231-9523

印刷所

株式会社 東 プリ

〒144-0052 大田区蒲田 4 - 41 - 11

Tel 03-3732-4155

Fax 03-3730-8286

禁 転 載
不 許 複 製

発行所

日本藻類学会

〒990-8560 山形市小白川町 1-4-12

山形大学理学部生物学科

Tel 023-628-4610

Fax 023-628-4510

Printed by TOPRI

藻類

The Japanese Journal of Phycology (Sôrui)

第51巻 第1号 2003年3月10日

目次

中村恵理子：温帯性サンゴの光合成—温度特性とその測定法	1
<hr/>	
藻場の景観模式図	
寺脇 利信・新井 章吾：12. 神奈川県三浦半島・小田和湾の海草藻場	7
<hr/>	
海外藻類事情	
大野正夫：台湾のトコブシの養殖とオゴノリ養殖	11
<hr/>	
博物館と藻類	
太田理香：「海藻の海」水槽—アクアワールド大洗水族館—	13
<hr/>	
嵯峨直恒・山崎 裕・安部 守：中澤信午先生の御逝去を悼む	15
<hr/>	
大野正夫：中華藻類学会Chinese Phycological Societyの紹介	18
<hr/>	
秋季藻類シンポジウム(2002.12.6)「新しい海藻由来の製品の科学的検討」要旨	
酒井 武・佐川裕章・加藤郁之進：機能性食品としてのフコイダン：その構造と生物活性	19
榎 竜嗣・西山英治・佐川裕章・加藤郁之進：アゴロオリゴ糖による炎症反応の制御	26
志多伯良博：低分子化アルギン酸ナトリウムの機能性と食品への利用	31
川合正允：海苔由来ペプチド類の血圧調節作用	37
笠原文善・宮島千尋：アルギンの医薬・工業用途への利用	42
石橋清英・箕浦一彰：海藻配合化粧品～海藻の化粧品利用への可能性～	46
大野正夫・貫見大輔：海藻肥料による土壌改善と農産物の増産と品質向上	50
田中厚子：2002年度「藻類談話会」に参加して	55
学会シンポジウム情報	
第7回現生及び化石渦鞭毛藻国際会議開催のお知らせ	56
英文誌Phycological Research 50 (3) 掲載論文和文要旨	57
原 慶明：学会会長よりのごあいさつ	60
学会録事・「21世紀初頭の藻学の現況」ホームページ公開と冊子体販売のお知らせ	61
ALGAE2002会計決算報告	62
投稿案内・会則	63
<hr/>	
日本藻類学会第25回大会(三重, 2003)プログラム	67